

EXPRESSBUILDER

EXPRESSBUILDER

1.概要

EXPRESSBUILDER は、Express5800 シリーズをセットアップするための統合環境を提供します。本体に添付されています CD-ROM には、EXPRESSBUILDER のほかに、管理・運用のための各種ユーティリティやオンラインドキュメントが格納されています。

EXPRESSBUILDER でサポートしております「シームレスセットアップ」は、ハードウェアの設定からオペレーティングシステムのインストール、および各種アプリケーションのセットアップまでを一連の流れの中で行う Express5800 独自のセットアップ方法です。

サーバ管理ツールとして ESMPRO Server Manager/Server Agent を提供しております。

2.EXPRESSBUILDER の主な収録内容

本体添付の EXPRESSBUILDER を使用してください。

収録内容	説明
オンラインドキュメント	HTML 文書/PDF 形式のファイルで提供されています。 HTML ブラウザ (Netscape Communicator, Internet Explorer など) と Adobe Acrobat Reader 4.0 以上がセットアップ済みのコンピュータ上でご使用ください。
ExpressPicnic	シームレスセットアップで使用するパラメータファイルを作成するためのユーティリティです。
ESMPRO Server Manager/Server Agent	サーバ管理ソフトウェアです。 Server Agent (本体サーバにインストール) Server Manager (監視を行う、本体サーバまたはクライアントにインストール)
MWA(Management Workstation Application)	MWA はシステム管理用 PC (ESMPRO/ServerManager などが動作しているコンピュータ) から、ネットワークを通じて対象マシンをリモート管理するためのアプリケーションです。
Mylex DAC コンフィグレーションユーティリティ (DACCF)	ディスクアレイコントローラのコンフィグレーションユーティリティです。通常は Global Array Manager を使用して管理・保守します。
Global Array Manager	ディスクアレイコントローラを OS 上で管理・保守するアプリケーションです。
自動クリーンアップツール CCTOOL(Consistency Check Tool)	自動クリーンアップツールは、ディスクアレイに対して定期的にコンシステンシ (整合性) チェックを実施し、検出した不整合を修復します。 定期的にコンシステンシチェックをすることで、ハードディスクが故障したとき、ディスクアレイのリビルドの失敗を予防することができます。
ART(Array Recovery Tool)	ディスクアレイに対して DEAD 状態の監視や、自動修復を行います。
CLARiiON Array Manager	クラスタ用共有ディスクを OS 上で管理・保守するアプリケーションです。
オフライン保守ユーティリティ	オペレーティングシステムが起動しないような重大な障害発生時に障害原因を解析するためのユーティリティです。
システム診断ユーティリティ (T&D)	本体の機能および本体と拡張ボードとの接続などを検査するユーティリティです。
Windows NT 4.0 / Windows 2000 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER	Windows NT 4.0 または Windows 2000 の修復インストールの際に必要なフロッピーディスクです。
インストールシステム (セットアップ用 MS-DOS)	NetWare のインストールの際に必要なフロッピーディスクです。

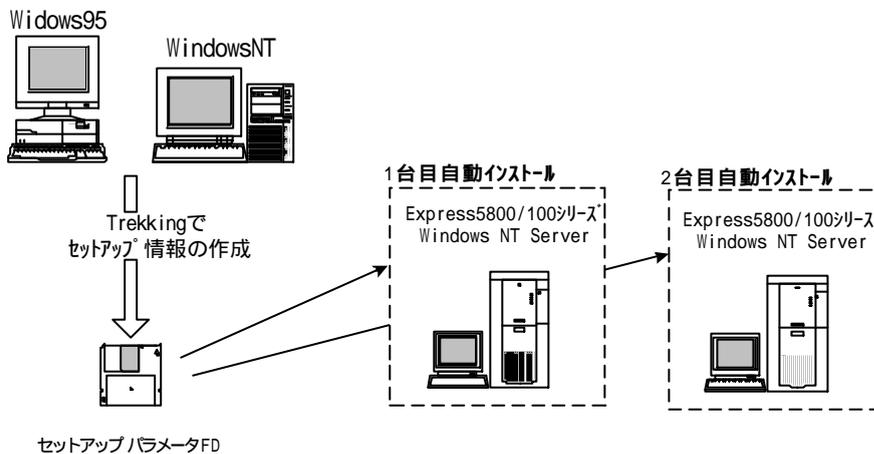
3. シームレスセットアップ

シームレスセットアップは、あらかじめセットアップ開始前にセットアップに必要な情報を編集しフロッピーディスク（セットアップパラメータFD）に保存しておき、セットアップの際にその情報を逐一読み出して、自動的に一連のセットアップを進めます。最初にセットアップ情報を編集するだけで後は自動的にセットアップを進めます。

Trekking コマンド（セットアップ情報設定ツール）にて、予めサーバのセットアップ情報ファイルをFD（セットアップパラメータFD）に作成し、Windows NT 4.0/Windows 2000 のインストール時に読み込ませることも可能です。大量導入時に活用できます。

設定内容を確認したい時は、Picnic-FD の内容を印刷することもできます。

* Trekking コマンドは Windows 95、Windows98、Windows NT 3.51、Windows NT 4.0、Windows2000 の動作する Intel 製プロセッサを搭載したコンピュータで動作可能。



4. セットアップ概要

Express5800 シリーズのセットアップは、EXPRESSBUILDER のシームレスセットアップを使用します。マニュアルでのセットアップは、保守用パーティションを設定したくないなどの特殊なインストール時のみ使用します。

・シームレスセットアップ

ハードウェアの内部的なパラメータや状態の設定から OS(Windows NT 4.0/Windows2000)、各種ユーティリティのインストールまでを切れ目なく(シームレスで)セットアップできる Express5800 シリーズ独自のセットアップ方法です。

・マニュアルセットアップ

RAID の設定や OS のインストール、各種ユーティリティのセットアップなどを手作業で行う方法です。

シームレスセットアップの使用法

通常の場合

EXPRESSBUILDER の起動

添付 EXPRESSBUILDER CD-ROM からブートする。



セットアップ情報の入力

Windows NT 4.0/Windows 2000 のセットアップ情報を入力する。
必要に応じて ESM/ServerManager, ServerAgent 等の各種ソフトウェアの情報を入力する。また Windows NT 4.0/Windows 2000 のインストールを行わずハードウェアの設定のみを行うときは、インストール OS 種別の指定で「Other」を選択してください。



セットアップパラメータ FD の作成

セットアップ情報をセットアップパラメータ FD に保存。



セットアップの開始

自動インストール。

事前に設定情報を作成する場合

Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows2000 で動作するコンピュータに ExpressPicnic をインストールし、Trekking コマンドを起動することで、シームレスセットアップで使用される設定ファイル(***.tre)を『セットアップパラメータFD』に保存することができます。

Trekking コマンドのインストール

Windows NT 4.0/Windows 2000 のセットアップ情報ファイルを作成するためのツール(Trekking コマンド)を Windows95、Windows98、Windows NT 3.51、WindowsNT4.0,Windows2000 で動作するコンピュータにインストール。



セットアップパラメータFDの作成

インストールした Trekking コマンドで、WindowsNT 4.0/Windows 2000 のセットアップのセットアップ情報を設定し、セットアップパラメータFDを作成。



シームレスセットアップの起動

EXPRESSBUILDERより「シームレスセットアップ」を選択。
その後「セットアップ情報の入力/確認」から、Trekking コマンドで作成したファイルを選択し、Windows NT 4.0/Windows 2000 をインストール。



セットアップ情報の確認 / 修正

セットアップ情報の内容を確認及び修正。



セットアップの開始

自動インストール。

マニュアルセットアップの使用方法

EXPRESSBUILDER の起動

添付 EXPRESSBUILDER CD-ROM からブートする。



ディスクアレイのコンフィグレーション

システムドライブの作成、RAID の設定等を行う。



各種ユーティリティのインストール

オフライン保守ユーティリティ等のインストールを行う。



コンフィグレーション情報バックアップ

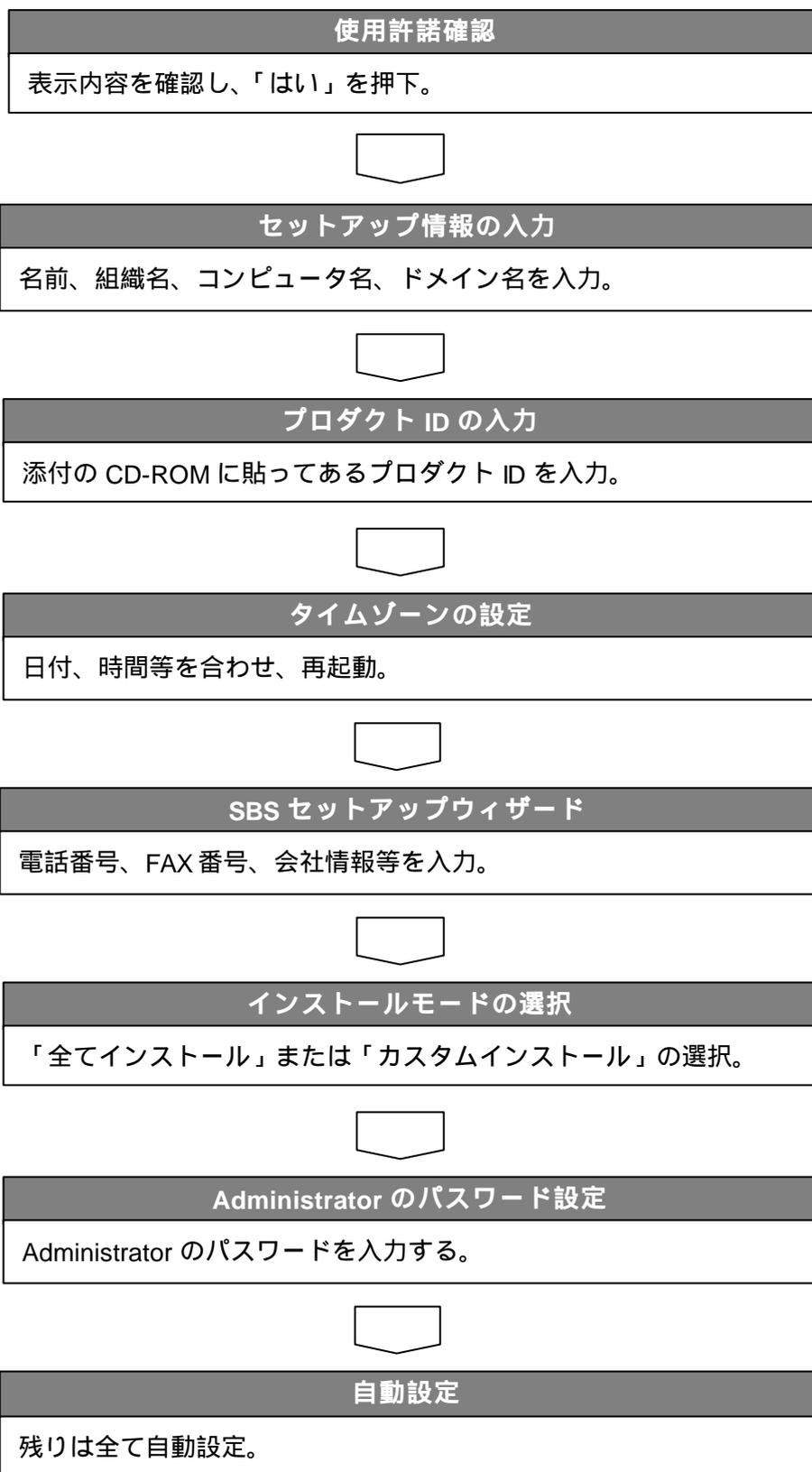
ディスクアレイ、システムコンフィグレーション等の情報を
FD にバックアップ。



OS のインストール

OS のインストール。

SBS プレインストールモデルのセットアップ概要フローチャート



5.注意事項

- ・ EXPRESSBUILDER を実行する場合、モデル名が同一であっても一部対応していない装置があるため、必ず CD-ROM が添付されていた装置においてのみ実行してください。
- ・ シームレスセットアップは Microsoft BackOffice Small Business Server 4.0 は未サポートです。
- ・ シームレスセットアップは Microsoft Windows NT 4.0 Terminal Server Edition は未サポートです。

